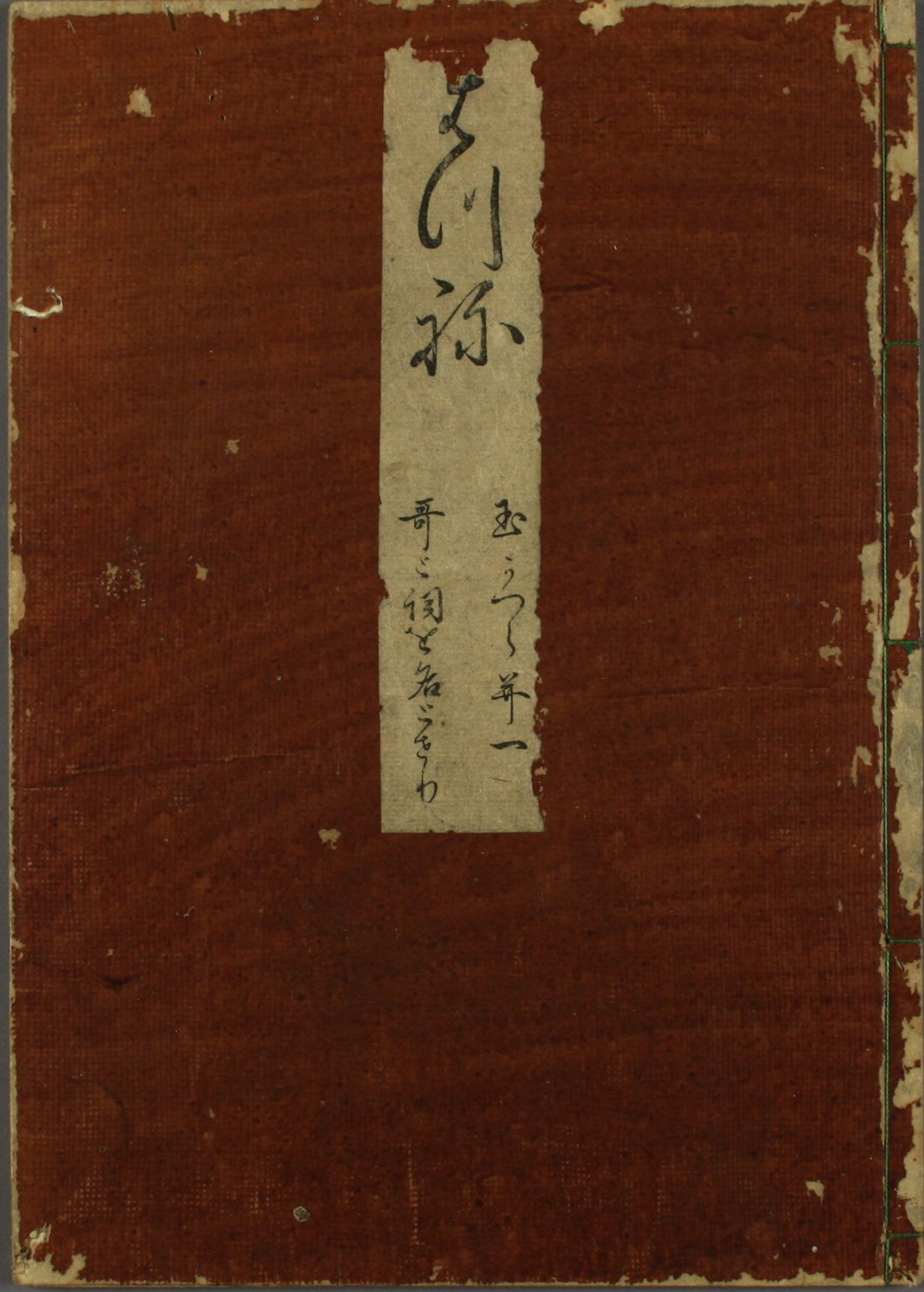
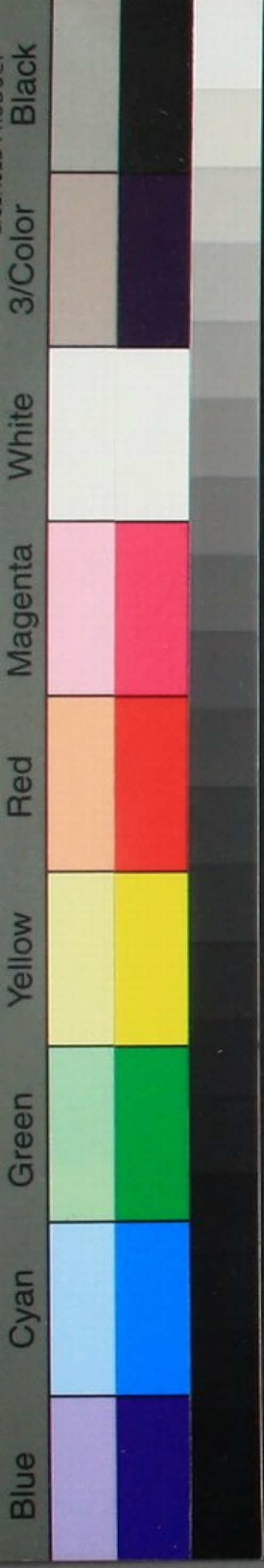




文庫

玉うし年一
哥と詞と名とるわ



保成天皇の正月のふり

年

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

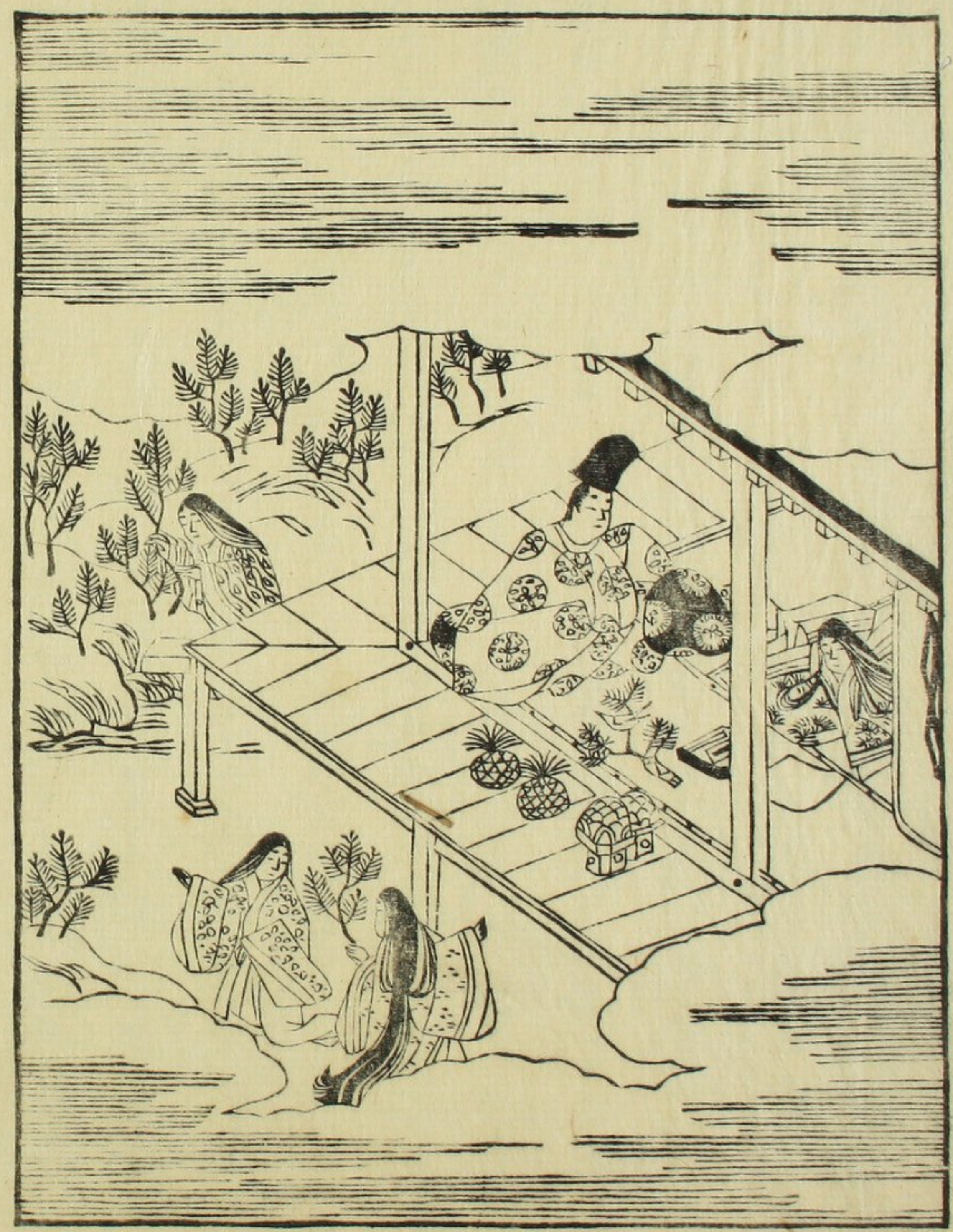
くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく

くちくちわーふれそくのうさぎ残ちく



るるにびそるるに^池げはめでとされあもひたなり
裳
 くもりある池の鏡は万代ともひびくさうげぞ
 あらうしけふ^池なすうつけてもず忽と滅きぬ
 雲りとわもなるちくましくさうかよふ^{え日子四こ}い子乃
 日ちりるげは^{めね}れをの巻とひていとくじよ
 とくりある日ちり^(来)娘ぶきの四方はつるやゆ人
 れはづーもげんちぶあま人の山の小松川
 あまづ^{の衣上}つる人でのあちども^い玉ごころあくるもおの
 おとよりづごとくうくちわの光るるひげこ
 どもしづりごちむぢなれぬたりえちめみえうの枝は
 うのねる音もよもうろあ〜ん〜

年月と松はひねてあつ人はまふ雪の初
きうらせよどいもぬきものゝ実めたるをけい
衣と袖一ちうふももうぬきさちり
ひれくういのちうさそくめんむつおーこぬ
づきうはもあずうーとてぬすぐはるまやう
ちひうをもさうもぬい^地とふくげえ
明堂こそまつろ人ごまあずさひアゆぬあり
さぬをい^地とぬつちうさうー月の人ごまけ
おもつえがうー心くーとぬき
引別れ年ハわれだ雪のもまー松の初をま
それや^地おはるさいぬはまうもてぶくちうぞあわ



夜^はの^ちれ^れは^れも^れお^れを^れう^れま^れん^れど^れら^れさ^れち^れあ^れけ
 る^れわ^れい^れー^れび^れー^れこ^れち^れや^れわ^れび^れこ^れれ^れち^れき
 こ^れも^れち^れく^れあ^れや^れす^れこ^れち^れあ^れけ^れけ^れり^れひ
 こ^れえ^れつ^れろ^れど^れ月^れは^れそ^れく^れて^れ心^れの^れ隔^れて^れも^れち^れあ^れけ^れ
 ち^れう^れれ^れち^れひ^れち^れり^れ今^れい^れあ^れれ^れぐ^れら^れい^れち^れわ^れち^れす^れ
 此^れ有^れ候^れは^れも^れち^れち^れさ^れて^れ給^れい^れざ^れり^れち^れう^れい^れち^れつ
 ま^れく^れあ^れり^れさ^れり^れん^れい^れま^れせ^れの^れ候^れさ^れり^れさ^れて^れ
 う^れま^れの^れふ^れこ^れさ^れ帳^れさ^れれ^れど^れす^れち^れさ^れり^れや^れり
 こ^れも^れ人^れい^れま^れさ^れさ^れち^れあ^れり^れす^れち^れち^れい^れけ^れい^れ白^れひ^れあ^れり^れあ^れ
 ち^れい^れひ^れさ^れち^れが^れち^れち^れも^れつ^れち^れさ^れり^れさ^れり^れさ^れり^れ
 や^れう^れこ^れさ^れり^れい^れあ^れち^れの^れど^れさ^れび^れく^れち^れさ^れて^れぞ^れつ^れ

[illegible][illegible]

とのいふありあはれなり^地なるまゝなりとてわくのいふ
 まゝ^係なりなりとていふがもろろとていふなりなりとて
 例のありありなりなりなりなりなりなりなりなりなり
 ろいなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなり
 ドとていふなりなりなりなりなりなりなりなりなりなり
 ぶとていふなりなりなりなりなりなりなりなりなりなり
 ありありありありありありありありありありありあり
 もろろろろろろろろろろろろろろろろろろろろろろ
 この院^{六条院}なりなりなりなりなりなりなりなりなりなり
 たりたりたりたりたりたりたりたりたりたりたりたり
 すべしなりなりなりなりなりなりなりなりなりなりなり

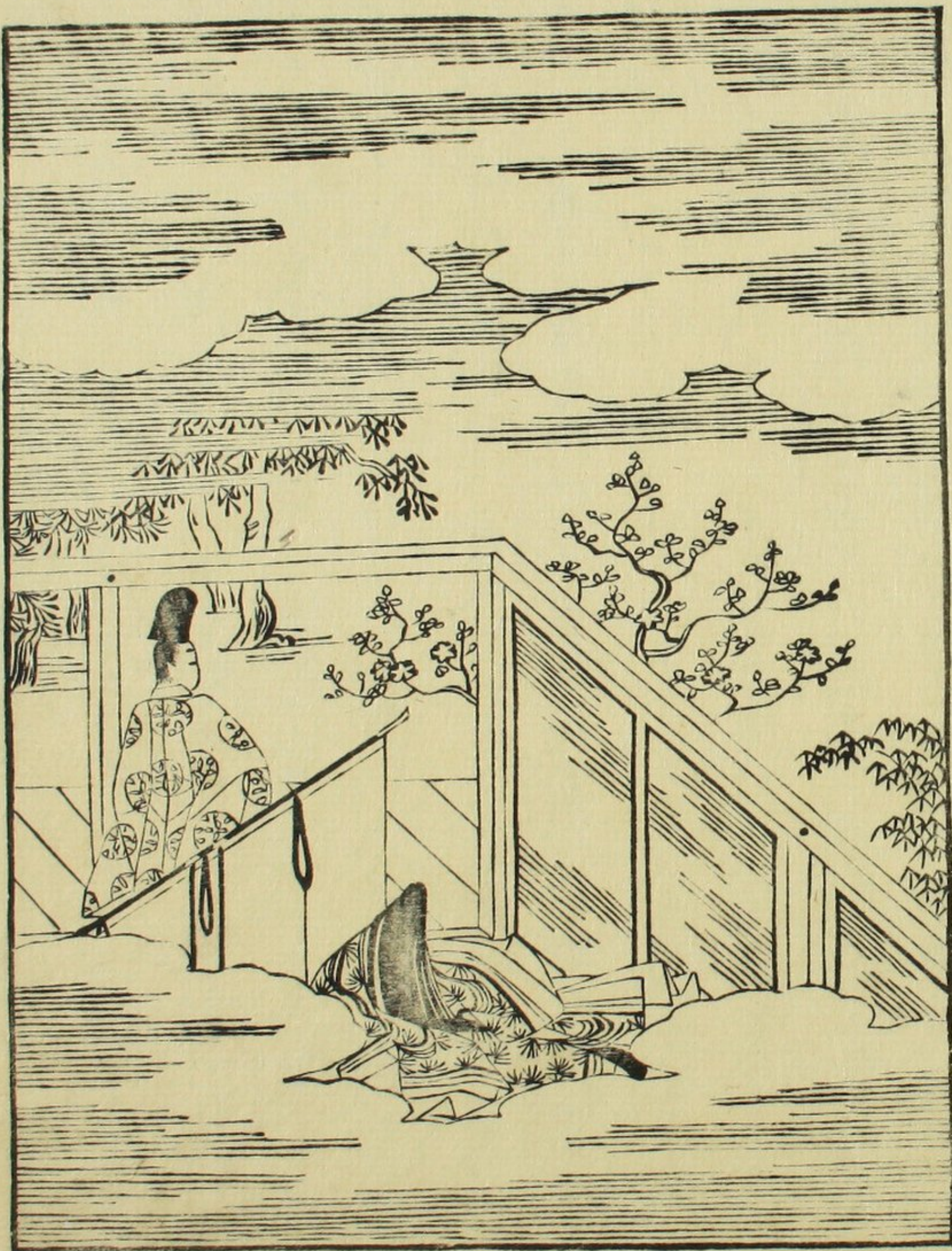
くらなり。茶の香さきふ夕風のどろろ。折吹くろろ。
 おまへの梅やうくひもとてわかれの誰どささなり
 2. 地のちへもかもしろこのとれうち出うか
 ひやうーひと茶やうちりゆもどささぐと
 折さくめくささくさのすきつるづらうひ
 うめぞうささもちよとさうく人ち路れひ
 くらよとやされて。父とも母ともますくぢめくとも
 ちんわれけくくのちり馬車の着なとせ。あれ
 つぞろまぬふれくぐいさちとの中の世界ろ。
 まぶひけろんちちもくやとふやうーげちり
 まくひけろんの院よ。ちあれめくおつむろせとくぐく

帳ひきつくりの障^{てぞ}ぬふ中^ちに女^{まへ}いさしもあは
 しく今^{いま}いづく衣^えはあがさぬ心^{こころ}のほぞをあがさ
 抱^{かか}りうらなけぬとさうしめくちきぬあれ
 ありうらなもさうさうの人^{ひと}をさうさう
 けくさく人の心^{こころ}ぬあはさばあはれ
 ぐさくさく心^{こころ}ぬめくさく人^{ひと}かもありぐさ
 ぞく心^{こころ}ぬあはれもくさくさくさくさく
 つくさくさくさくさくさくさくさく
 しくさくさくさくさくさくさくさく
 れすまおさくさくさくさくさくさく
 るさくさくさくさくさくさくさく

[illegible]

あれちうとあつきのさうりよあつてさぐの
あつていつにさきひよものびうとあんのあひ
てびうの尻のさうあけきてさめあやちで
さきもあつたあつたあつたあつたあつたあ
けひいさげうてあつたあつたあつたあつた
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ

あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ
あつたあつたあつたあつたあつたあつたあ



[illegible][illegible]

のさまひくくもあふちうのさ今の物語を
志めてさうらのつうひさまれしとあつしな
とやアふふやうてもおげようれうかん
おほりこれのさうておほりうさ
日ずのさうてあれどちの申なそうさ
なんふさうのさうのさうさうさ
くれ金ぞちめちちつ一のさうれをも
程こつてあれとあつし我さあつし
あつしめされおのさうれどさうさ
ちめちちつ一のさうのさうさ
あつしめさうさうさうさうの

れうさうさうてなんおほくの人さ年々
けうさうさうさうさうさうさう
まうてつうさうは院まうさうの程さ
おほさうさうのさうさうさうさう
うさうさうさうのさうさうさうさ
ものさうさうさうさうさうさう
おほさうさうさうさうさうさう
ひさうさうさうさうさうさうさ
ていさうさうさうさうさうさ
あつしめさうさうさうさうさ
おほさうさうの南のさうさうさう

ころ中こちよごりのおちりるるぶさひや
しもあめぬを例のつらうさつりてまうでぬ
おあけそめればぬるぐうあつらふとぬ
おほのまするーおほのこもりて目うつくはさ
り中おのこえハ^で解^みのわおりあさくをさ
さあつハあやちつさくどもあひあつはひは
そあれつうへのひとまもようーろさ
あはぐれらるもあはうりけんあさけご
すぢハこのごりの人よちーもまもようごりん
中おあせをすくーさあはやけんよちあ
てんとあせひあてー^ほあひくーのあざれど

ころくくちーあはれよとあひーど
あはれははのすさうさぢのあはれそと
あはれあせあせすくーろあうろあへり
うさありあせあひくーとあへーさぢあ
すくあちらずあひよのあてんごのあひよ
あひあつつぞよつぞあのあちん
あはれさうのあはれあへーとのあひてあは
うつささうろあてひあをさああ
あれあせあひのあひてあへるあさの
あひあせあひ^あく^あろつあひさくー
あはれあせあひくーあへんー

